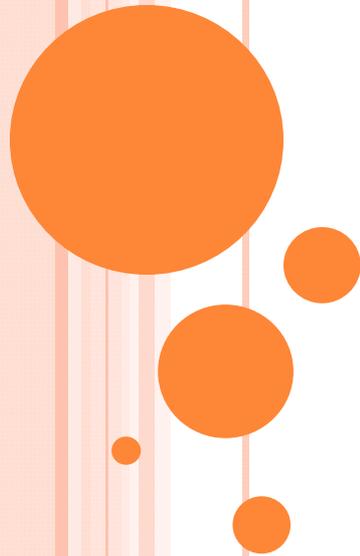


平成28年度 室蘭市教育研究所

単語や表現の効果的な指導の在り方 ～導入から慣れ親しみの段階へ(理論編)～

2017年(平成29年)3月3日(金)
室蘭市教育研究所 外国語教育G

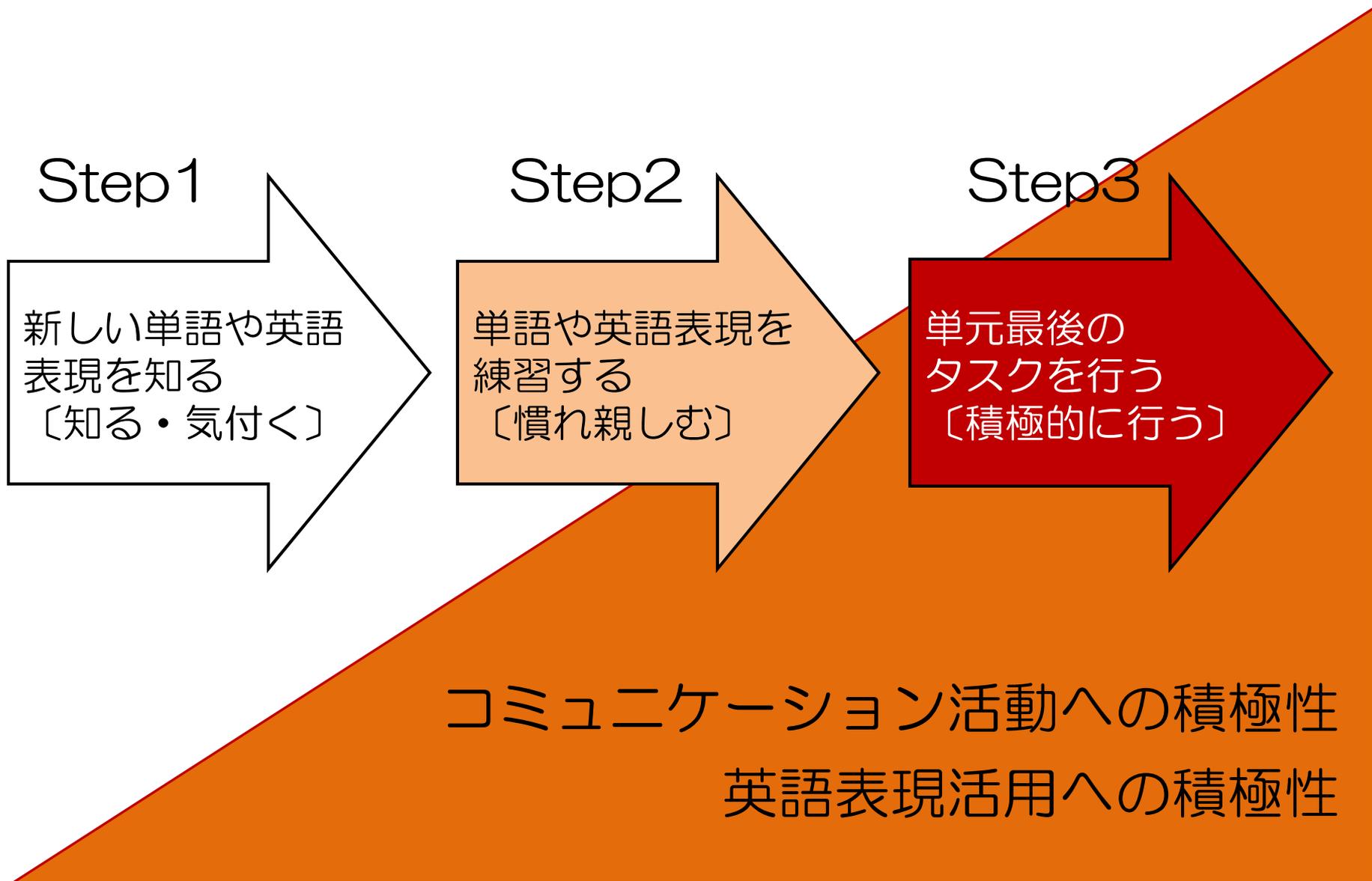


小学校における外国語教育
においては、場面や状況に
応じた言語活動が行われる
必要がある。

主教材 Hi, friends! は,
「場面・状況・目的」ごとに
単元が構成されている。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| L1 Hello! | 世界のいろいろな言葉であいさつしよう |
| L2 I'm happy. | ジェスチャーをつけてあいさつしよう |
| L3 How many? | いろいろなものを数えよう |
| L4 I like apples. | 好きなものを伝えよう |
| L5 What do you like? | 友だちにインタビューしよう |
| L6 What do you want? | アルファベットをさがそう |
| L7 What's this? | クイズ大会をしよう |
| L8 I study Japanese. | 「夢の時間割」を作ろう |
| L9 What would you like? | ランチ・メニューを作ろう |

▶ 一単元の基本的な流れ



導入

ストレスや不安感を
抱かせることなく、
いかに単語や表現に
出会わせるか。

慣れ親しみ

練習の「質と量」を
いかに両立させ、
充実させるか。

- Missing Game
- Slap (Karuta)
- Pictionary (Drawing Game)
- Mime quiz (Gesture Game)
- 3 Cards Game

etc

3・4年生外国語活動

(少なくとも)単元内
での定着を

5・6年生英語科

単元を越えて定着を

That's all for today. Thank you.

